

南相馬 × 南三陸

南三陸町・交流勉強会

宮城県南三陸町は津波による甚大な被害を受けましたが、住民や企業と連携した復興計画づくりや、住民の協力により生ゴミを分別収集してメタン発酵させ液肥を農業利用する循環型のまちづくりが進んでいます。今回は、これらの取り組みを学ぶとともに、南相馬ではどのような方向性がありそうか、皆で一緒に考えます。

2016年 **11月23日** (水・祝)
13:30-16:30

場 所: 浮舟文化会館 研修室1・2

南相馬市小高区本町二丁目89-1 0244-44-3049

参加費 : 無 料 (事前申込不要)



JR常磐線小高駅から700m 徒歩10分

交流勉強会プログラム

第1部 プレゼンテーション 13:30~15:00

1. 南三陸町の復興に向けた取り組み

= 南三陸町役場 環境対策課 星力 課長補佐さん
南三陸町の、環境にやさしく災害に強いまちづくりを目指す“バイオマス産業都市構想”の中から、住民と協力して進めているバイオガスの取組みをご紹介します。

2. 南三陸BIOと循環型の持続可能社会の可能性

= アミタ持続可能経済研究所 角新支朗 所長さん
生ごみ等の廃棄物をメタン発酵によりバイオガス化し、液肥利用する取組みと、これによる持続可能な経済の可能性についてお話しいたします。

3. 南相馬市における、地域バイオガスの可能性

① 小高での生ごみのリサイクル活動事例紹介

= 元小高AMO 鈴木一男 さん
小高区住民が生ごみを持ち寄り、コンポストで液肥化して再利用していた活動をご紹介します

② バイオガスの南相馬における可能性

= 放射能測定センター南相馬 小林岳紀 さん
= えこえね南相馬研究機構 高橋荘平 さん
バイオガス施設の規模と特徴を考えたのちに、南相馬でどのような可能性がありそうかお話しいたします。

第2部 みんなで意見交換 15:10~16:30

- ① プレゼンテーションへの質疑や意見交換
- ② 南相馬での今後の取組みの可能性を考えます



主催：一般社団法人 えこえね南相馬研究機構

後援：南相馬市

【連絡先】 TEL/FAX 0244-22-0700 えこえね南相馬 事務局 (再エネの里)

この勉強会は 平成28年度「地域経済産業活性化対策費補助金(被災12市町村における地域のつながり支援事業)」の助成を受けています。



えこえね南相馬

検索